

■ 様式 8 - 1 「面接指導結果報告書・就業上の措置に係る意見書」

専属産業医の経験が 20 年以上の日本産業衛生学会指導医の記入例

面接指導結果報告書				
対象者	氏名	三松 一人	所属	開発課
			男・女	年齢 41 歳
勤務の状況 (労働時間、労働時間以外の要因)	長時間残業が発生している			
心理的な負担の状況	(ストレスチェック結果) A. ストレスの要因 57 点 B. 心身の自覚症状 89 点 C. 周囲の支援 25 点	(医学的所見に関する特記事項)  特記すべき事項なし		
その他の心身の状況	○ 所見なし 1. 所見あり ( )			
面接医師判定	本人への指導区分 ※ 複数選択可	0. 措置不要 ○ 1. 要保健指導 2. 要経過観察 ○ 3. 要再接触 (時期: ) 4. 現病療継続 又は 医療機関紹介	(その他特記事項)	

就業上の措置に係る意見書				
就業区分	○ 通常勤務 1. 就業制限・配慮 2. 要休業			
就業上の措置	労働時間の短縮 (考えられるものに○)	0. 特に指示なし	4. 変形労働時間制または裁量労働制の対象からの除外	
		1. 時間外労働の制限 時間/月まで	5. 就業の禁止(休暇・休養の指示)	
		2. 時間外労働の禁止	6. その他	
		3. 就業時間を制限 時 分 ~ 時 分		
	労働時間以外の項目 (考えられるものに○を付け、措置の内容を具体的に記述)	主要項目	a. 就業場所の変更 b. 作業の転換 c. 深夜業の回数の減少 d. 昼間勤務への転換 ○ e. その他	
	1) 本人と産業医による継続的(定期的)な面談機会の確保が必要と思われる。	2)		
	2)	3)		
	措置期間	日・週・月 又は 年 月 日 ~ 年 月 日		
職場環境の改善に関する意見				
医療機関への受診配慮等	現時点では不要であるが、定期的なフォローの際に必要な場合には実施する。			
その他(連絡事項等)				

医師の所属先	20XX 年 XX 月 XX 日 (実施年月日)		印
省略	医師氏名	省略	省略